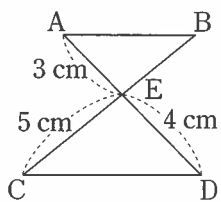


数 学 (45分)

1 次の①～⑤の計算をしなさい。⑥～⑧は指示に従って答えなさい。

- ① $-2 - (-5)$
- ② $(-48) \div 6$
- ③ $16ab \times \frac{3}{4}a$
- ④ $(2 - \sqrt{3})^2$
- ⑤ $3(2a - b) - 2(a - 3b)$

⑥ 右の図のように、線分 AB と線分 CD があり、 $AB \parallel CD$ である。点 A と点 D、点 B と点 C をそれぞれ結び、その交点を E とする。
 $AE = 3 \text{ cm}$, $CE = 5 \text{ cm}$, $DE = 4 \text{ cm}$ のとき、BE の長さを求めなさい。



⑦ 右の図のような、正しく作られた大小2つのさいころを同時に投げるとき、出る目の数の和が10以上となる確率を求めなさい。



⑧ 右の表は、10人の図書委員 A～J に対して、一か月に読んだ本の冊数を調べてまとめたものである。(ア)、(イ)を求めなさい。

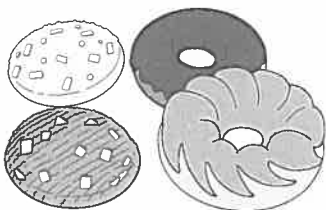
- (ア) 平均値
- (イ) 中央値

| 図書委員 | 冊数(冊) |
|------|-------|
| A | 1 |
| B | 3 |
| C | 7 |
| D | 2 |
| E | 4 |
| F | 0 |
| G | 5 |
| H | 5 |
| I | 2 |
| J | 4 |

2 花子さんは、1個100円のクッキーと1個150円のドーナツをそれぞれいくつか買い、それらを組み合わせて、代金の合計が1800円になるお菓子セットをつくることにした。クッキーを x 個、ドーナツを y 個買うとして、①、②に答えなさい。

① クッキーとドーナツを合わせて14個買うとき、クッキーとドーナツをそれぞれ何個ずつ買えばよいかを求めるために、次のように連立方程式をつくった。

$$\begin{cases} x + y = 14 & \dots\dots (1) \\ \square & \dots\dots (2) \end{cases}$$

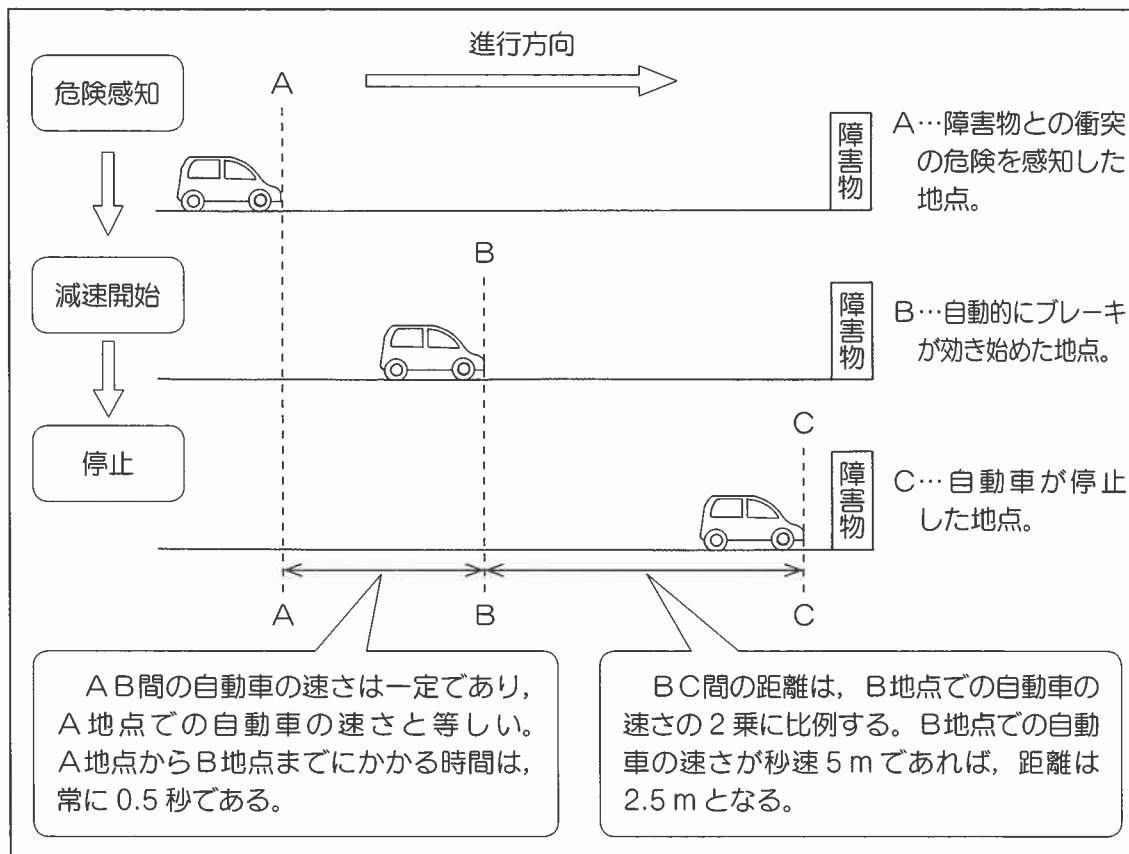


(1)は、「買うクッキーとドーナツの個数の合計」に着目してつくった式である。(2)の式をつくるのに、着目する必要がある数量として最も適当なのは、(ア)～(エ)のうちではどれですか。一つ選びなさい。また、選んだ数量をもとに、 x と y を使って、 \square に適当な式を書き入れなさい。

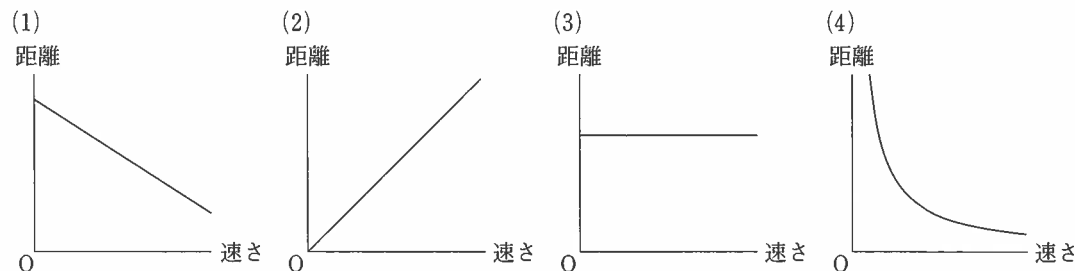
- (ア) 買うクッキーとドーナツの個数の合計
- (イ) 買うクッキーとドーナツの個数の差
- (ウ) 買うクッキーとドーナツの代金の合計
- (エ) 買うクッキーとドーナツの代金の差

② クッキーとドーナツの個数の比が3:1になるように買うとき、クッキーとドーナツをそれぞれ何個ずつ買えばよいか。答えを求める過程も書いて答えなさい。

3 次は、自動車が一定の条件下で、障害物との衝突の危険を感知してから自動的にブレーキをかけ、停止するまでの様子を模式的に表したものである。①～③に答えなさい。



① A地点での自動車の速さとAB間の距離の関係を表したグラフとして最も適当なのは、(1)～(4)のうちではどれですか。一つ答えなさい。ただし、横軸はA地点での自動車の速さ、縦軸はAB間の距離を表す。



② B地点での自動車の速さを秒速 $x \text{ m}$ 、BC間の距離を $y \text{ m}$ とするとき、 y を x の式で表しなさい。また、その関数のグラフをかきなさい。ただし、 x の変域は $x \geq 0$ とする。

③ A地点での速さが秒速8mの自動車が、障害物の前のC地点で停止した。このとき、A地点から障害物までの距離が11mであったとすると、C地点から障害物までの距離は何mであるかを求めなさい。

4 太郎さんたちは、直角のつくり方について、次のように考えた。①～④に答えなさい。

＜太郎さんの考え＞



定規とコンパスを使えば
つくれるよ。

＜桃子さんの考え＞



三角形の3辺の長さの
割合を3, 4, 5にすれば
つくれるわ。

＜拓也さんの考え＞



二等辺三角形を使っても
つくれるよ。

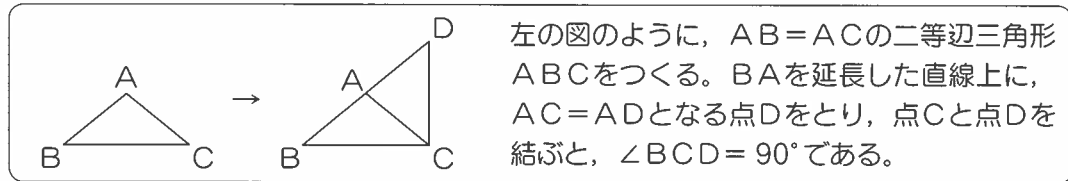
① ＜太郎さんの考え＞にあるように、定規とコンパスを使って、右の図の点Pを通り、直線ℓに垂直な直線を作図しなさい。作図に使った線は消さないで残しておきなさい。



② ＜桃子さんの考え＞にある三角形の3辺の長さには、三平方の定理が成り立つ。この定理を利用して求めることができるのは、(1)～(4)のうちではどれですか。当てはまるものをすべて答えなさい。

- (1) 長方形のとなり合った2辺の長さがわかっているときの対角線の長さ
- (2) 三角形の底辺の長ささと面積がわかっているときの三角形の高さ
- (3) 異なる2点の座標がわかっているとき、その2点間の距離
- (4) 異なる2点の座標がわかっているとき、その2点を通る一次関数のグラフの傾き

③ 次は、＜拓也さんの考え＞を具体的に説明したものである。



左の図のように、 $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC をつくる。BAを延長した直線上に、 $AC=AD$ となる点Dをとり、点Cと点Dを結ぶと、 $\angle BCD=90^\circ$ である。

ここで、 $\angle BCD=90^\circ$ であることを、次のように証明した。□(ア)□, □(イ)□に当てはまる式は、(1)～(5)のうちではどれですか。それぞれ一つずつ答えなさい。

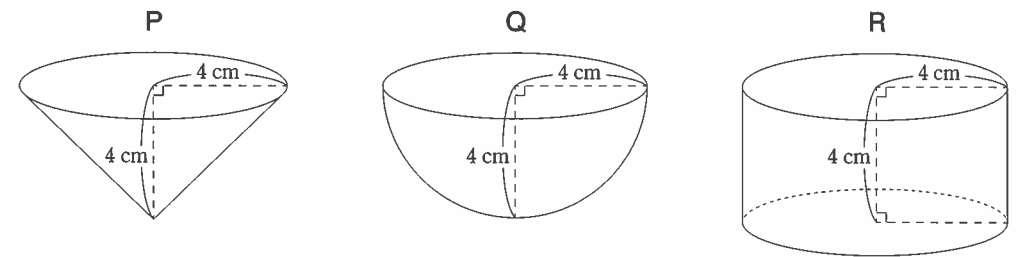
【証明】

$\angle ABC = \angle x$ とすると、
 $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形だから、
 $\angle ACB = \angle x$
 よって、 $\angle CAD = \square(ア)\square$ だから、
 $\angle ACD + \angle ADC = \square(イ)\square$
 また、 $\triangle ACD$ は、 $AC=AD$ の二等辺三角形だから、
 $\angle ACD = 90^\circ - \angle x$
 したがって、 $\angle BCD = \angle ACB + \angle ACD = 90^\circ$

- (1) $\angle x$ (2) $2\angle x$ (3) $90^\circ - \angle x$ (4) $180^\circ - \angle x$ (5) $180^\circ - 2\angle x$

④ 直角三角形の3辺の長さが、連続する3つの自然数となるものは、3, 4, 5だけであることの証明を、解答欄の書き出しに続けて書き、完成させなさい。

5 次の図のような、円錐の容器P、半球の容器Q、円柱の容器Rがある。①～④に答えなさい。ただし、容器は傾けないこととし、容器の厚さは考えないものとする。



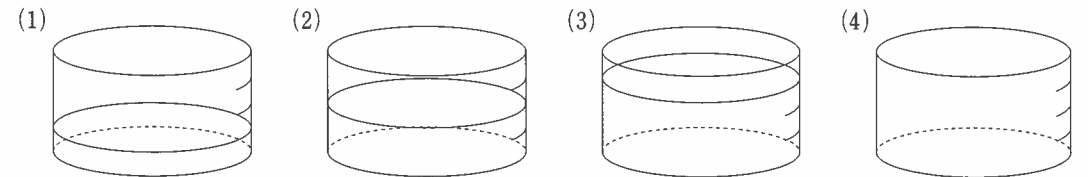
底面の半径 4 cm
高さ 4 cm

半径 4 cm

底面の半径 4 cm
高さ 4 cm

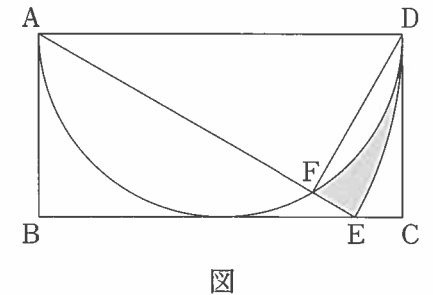
① Pの容器いっぱいに入れた水の体積を求めなさい。

② PとQそれぞれの容器いっぱいに入れた水を、Rにすべて移したときの水の量を表した図として最も適当なのは、(1)～(4)のうちではどれですか。一つ答えなさい。ただし、図の目盛りは、Rの高さを4等分したものである。



③ PとQそれぞれの容器の深さの半分まで水を入れた。それぞれの容器を真上から見た水面は円になる。このとき、PとQの水面の面積の比は、 $1:\square(ア)\square$ であり、Pに入っている水の体積は、Pの容器いっぱいに入れた水の体積の $\square(イ)\square$ 倍である。
 $\square(ア)\square, \square(イ)\square$ に適当な数を書き入れなさい。

④ 右の図は、QをRに入れて正面から見た模式図である。四角形ABCDは、 $AB=4\text{ cm}$ 、 $AD=8\text{ cm}$ の長方形であり、点Aを中心とし、線分ADを半径とする円と線分BCとの交点をEとし、点Aと点Eを結ぶ。線分ADを直径とする円と線分AEとの交点のうち、点Aと異なる点をFとし、点Dと点Fを結ぶ。このとき、(I)は指示に従って答え、(II)は $\square(ウ)\square, \square(エ)\square$ に適当な数を書き入れなさい。

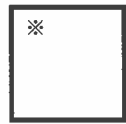


(I) $\triangle ABE \equiv \triangle DFE$ を証明しなさい。

(II) $\angle DAE = \square(ウ)\square^\circ$ であり、弧DE, 弧DF, 線分EFで囲まれた色のついた部分の面積は $\square(エ)\square\text{ cm}^2$ である。

| | | |
|------------|--------|-------|
| 受 検 番 号 | (算用数字) | 志 願 校 |
|------------|--------|-------|

解 答 用 紙



注意 1 答えに $\sqrt{\quad}$ が含まれるときは、 $\sqrt{\quad}$ をつけたままで答えなさい。また、 $\sqrt{\quad}$ の中の数は、できるだけ小さい自然数にしない。
2 円周率は π を用いなさい。

1

① ② ③

④ ⑤ ⑥ cm

⑦ ⑧ (ア) 冊 ⑧ (イ) 冊

2

| | | |
|---|----|---|
| ① | 数量 | 式 |
|---|----|---|

②

(答) クッキー 個, ドーナツ 個

3

① ②

② 式

③ m

グラフ

4

①

l P

②

③ (ア) ③ (イ)

5

① cm³ ④ (I)

②

③ (ア)

③ (イ) 倍

④ (II) (ウ) °

④ (II) (エ) cm²

④ (証明)
連続する3つの自然数のうち、最も小さい数を n とすると、連続する3つの自然数は、 $n, n+1, n+2$ と表される。最も大きい $n+2$ が斜辺の長さとなるので、三平方の定理により、

したがって、直角三角形の3辺の長さが、連続する3つの自然数となるものは、3, 4, 5 だけである。

(証明)